

令和3年1月22日

静岡・メキシコ地域包括ケア遠隔セミナー  
行政説明

# 静岡県における地域包括ケアシステムの推進

---

富国有徳の美しい“ふじのくに”



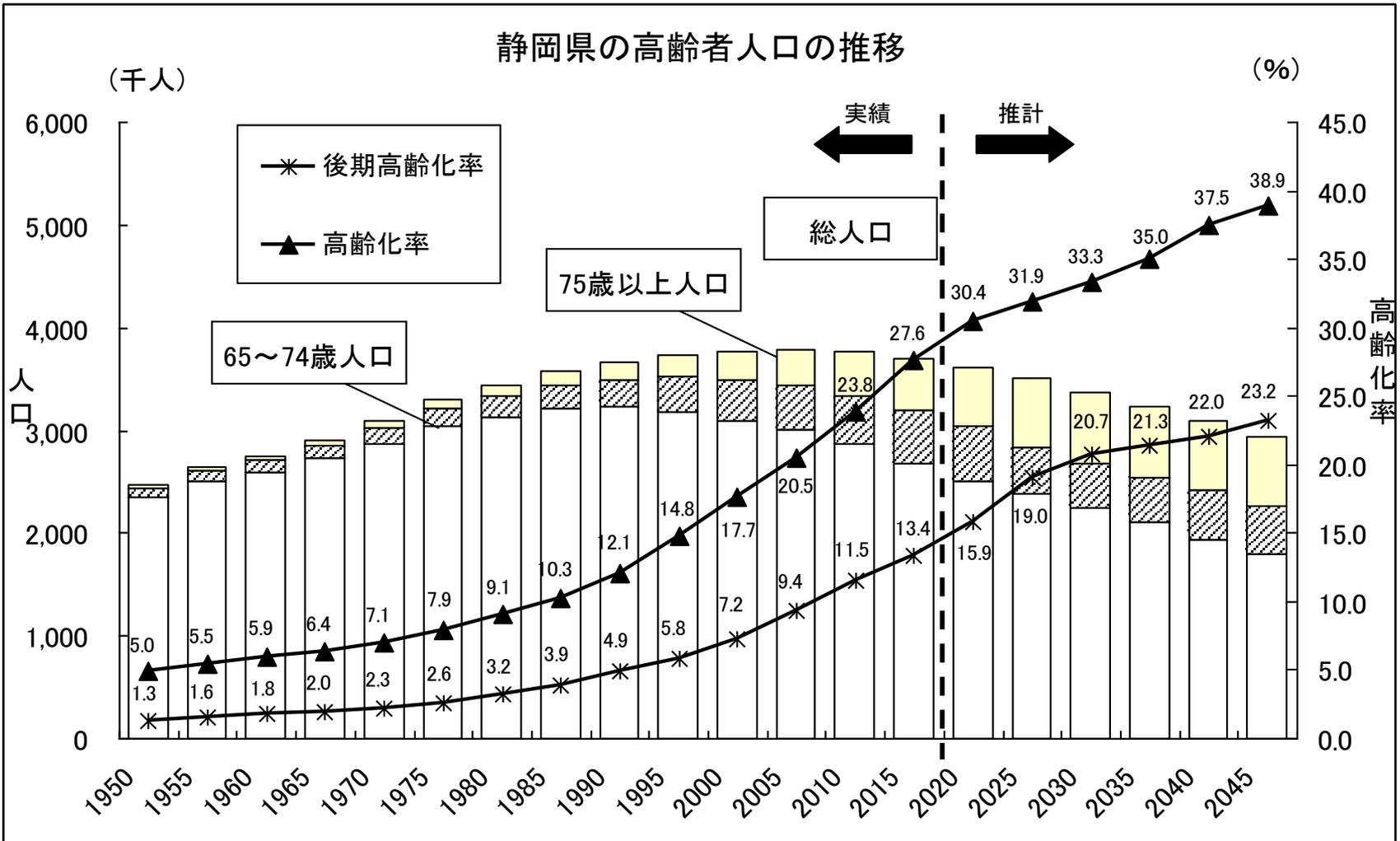
健康福祉部健康局健康増進課  
地域包括ケア推進室 班長 前川 功太郎

# I 将来はどうなるのか？



# 人口減少・少子高齢化

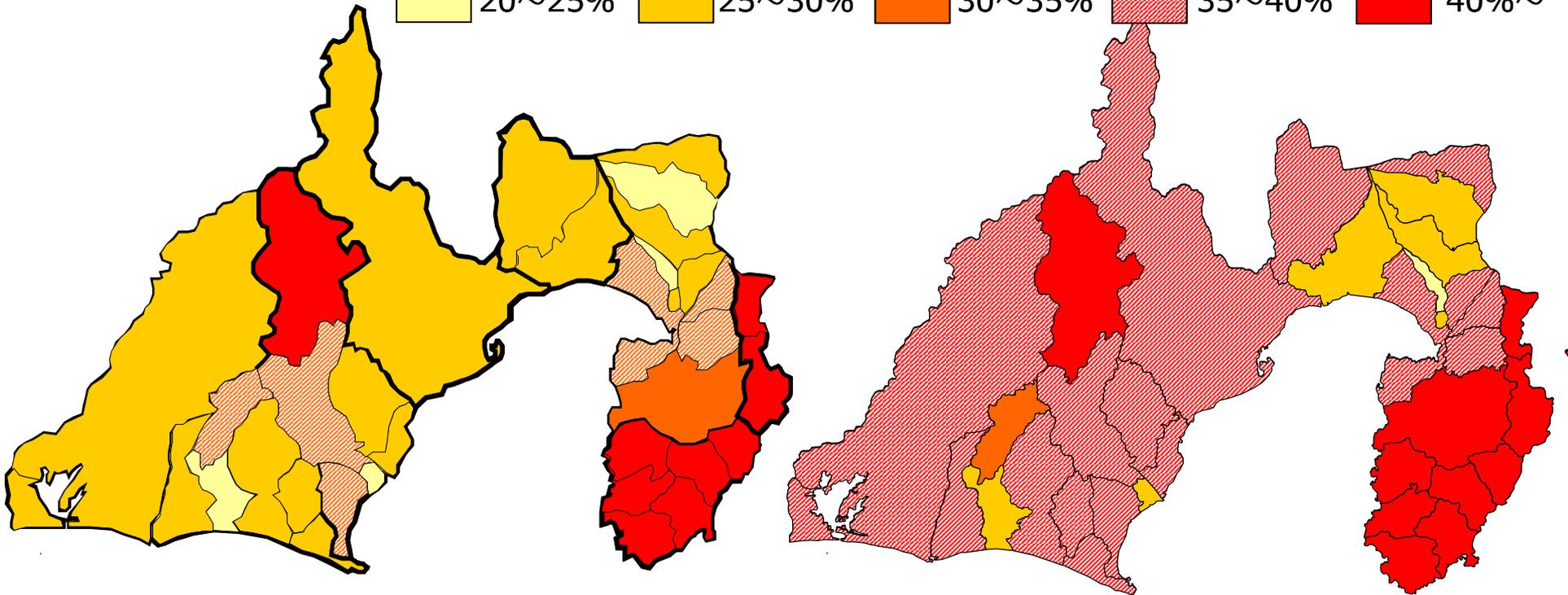
- ◆ 高齢化率は年々上昇し、2020年は過去最高の**29.5%**  
→2010年からの10年間で5.7ポイントの増加
- ◆ 75歳以上の高齢者人口は10年間で1.3倍→高齢者の中の高齢化



# 市町別高齢化率の推移

2019(平成31)年4月1日時点

2025(令和7年)推計



	市町別 高齢化率 (市町数)						静岡県
	~20%	20~25%	25~30%	30~35%	35~40%	40%~	
2019年 (平成31年)	0	4	15	6	1	9	29.1%
2025年 (令和7年)	0	1	6	17	1	10	31.9%

# 介護の状況（介護の原因、年齢別認定率）

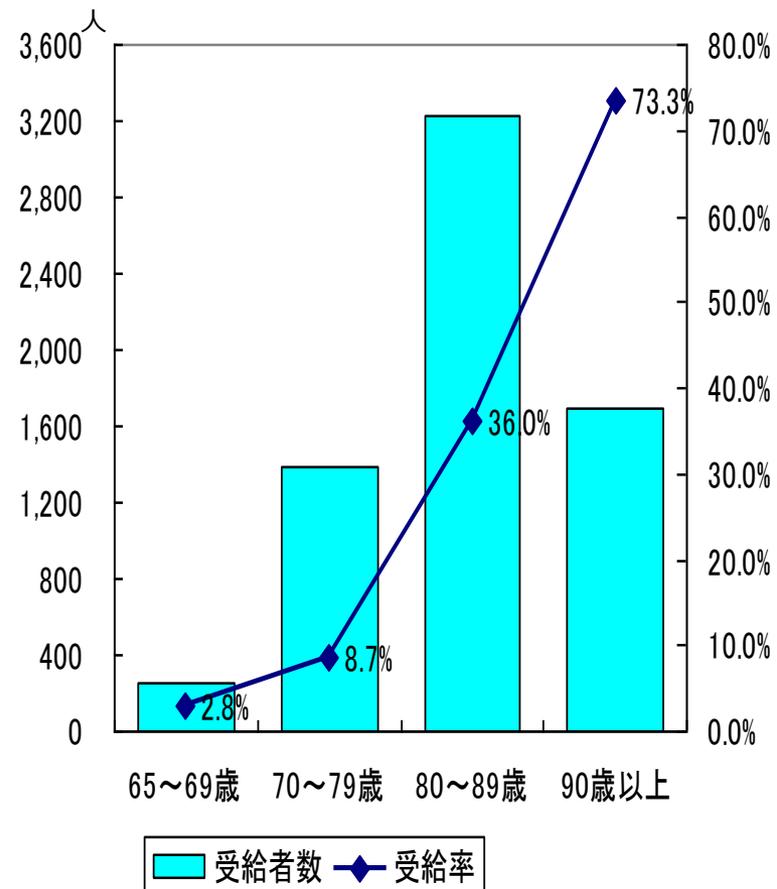
○要介護度別にみた介護が必要となった  
主な原因（上位3位）

令和元年

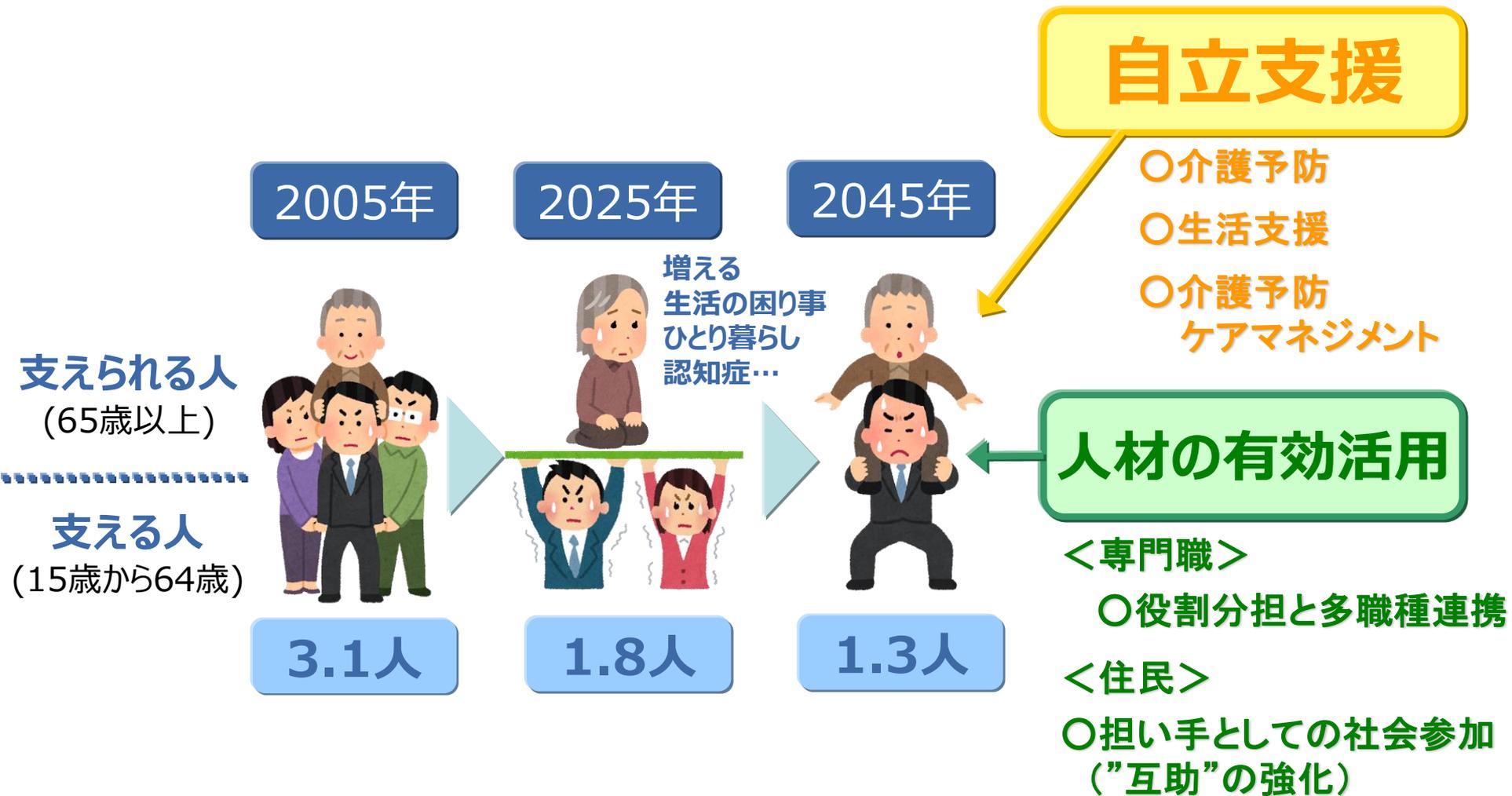
要介護度	第1位	第2位	第3位
総数	認知症	脳血管疾患 (脳卒中)	高齢による衰弱
要支援	関節疾患	高齢による衰弱	骨折・転倒
要支援1	関節疾患	高齢による衰弱	骨折・転倒
要支援2	関節疾患	骨折・転倒	高齢による衰弱
要介護	認知症	脳血管疾患 (脳卒中)	骨折・転倒
要介護1	認知症	脳血管疾患 (脳卒中)	高齢による衰弱
要介護2	認知症	脳血管疾患 (脳卒中)	骨折・転倒
要介護3	認知症	脳血管疾患 (脳卒中)	骨折・転倒
要介護4	脳血管疾患 (脳卒中)	認知症	骨折・転倒
要介護5	脳血管疾患 (脳卒中)	認知症	高齢による衰弱

○年齢階級別要介護(支援)  
認定率

令和元年10月

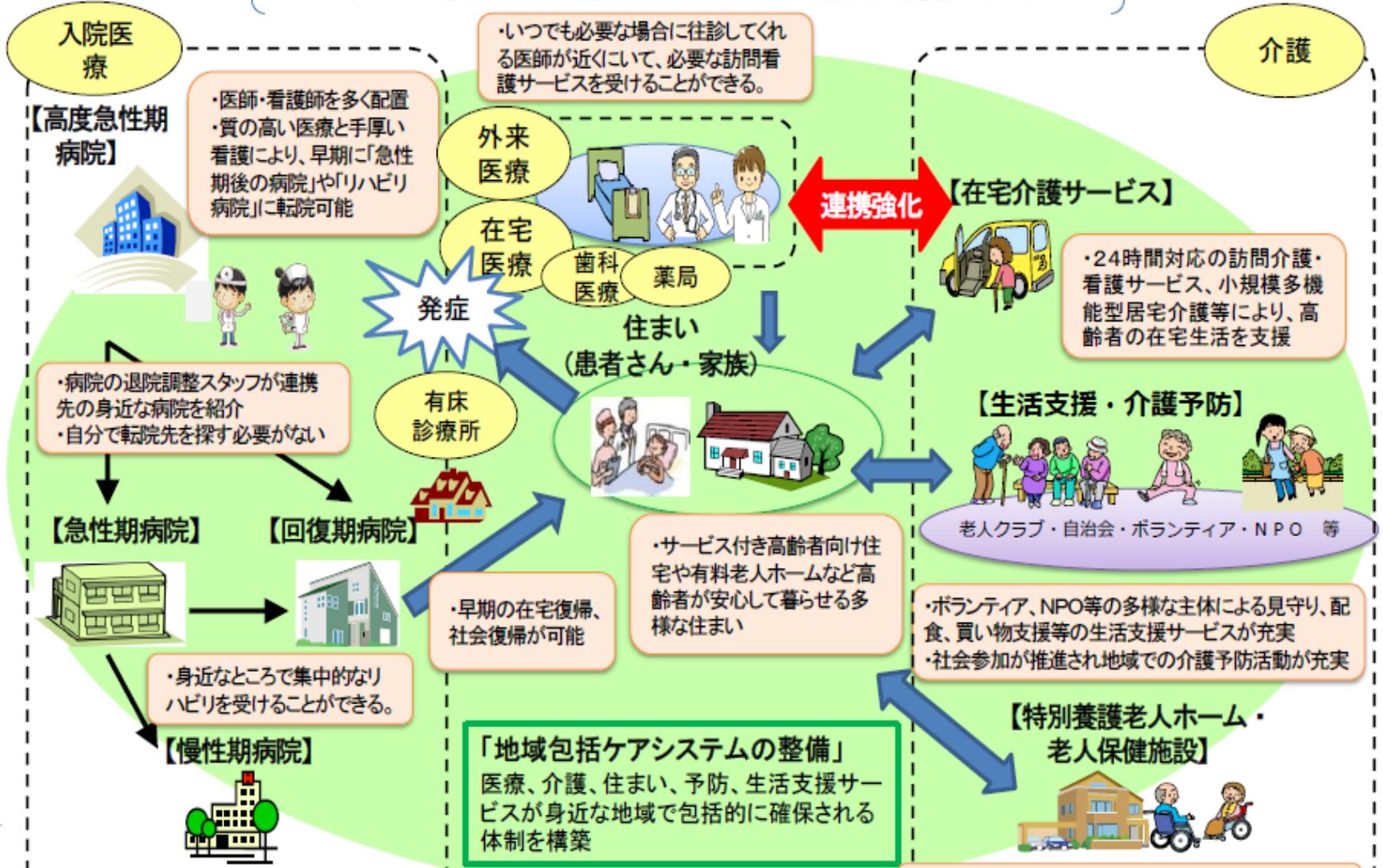


# 支えられる人の増加と支える人の減少...



# 地域包括ケアシステムの姿

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員その他の専門職<sup>(※)</sup>の積極的な関与のもと、患者・利用者の視点に立って、サービス提供体制を構築する。



※保健師、助産師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、臨床工学士、義肢装具士、救急救命士、言語聴覚士、歯科衛生士、歯科技工士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士、社会福祉士、介護福祉士等

地域の拠点として在宅介護サービス等も積極的に展開

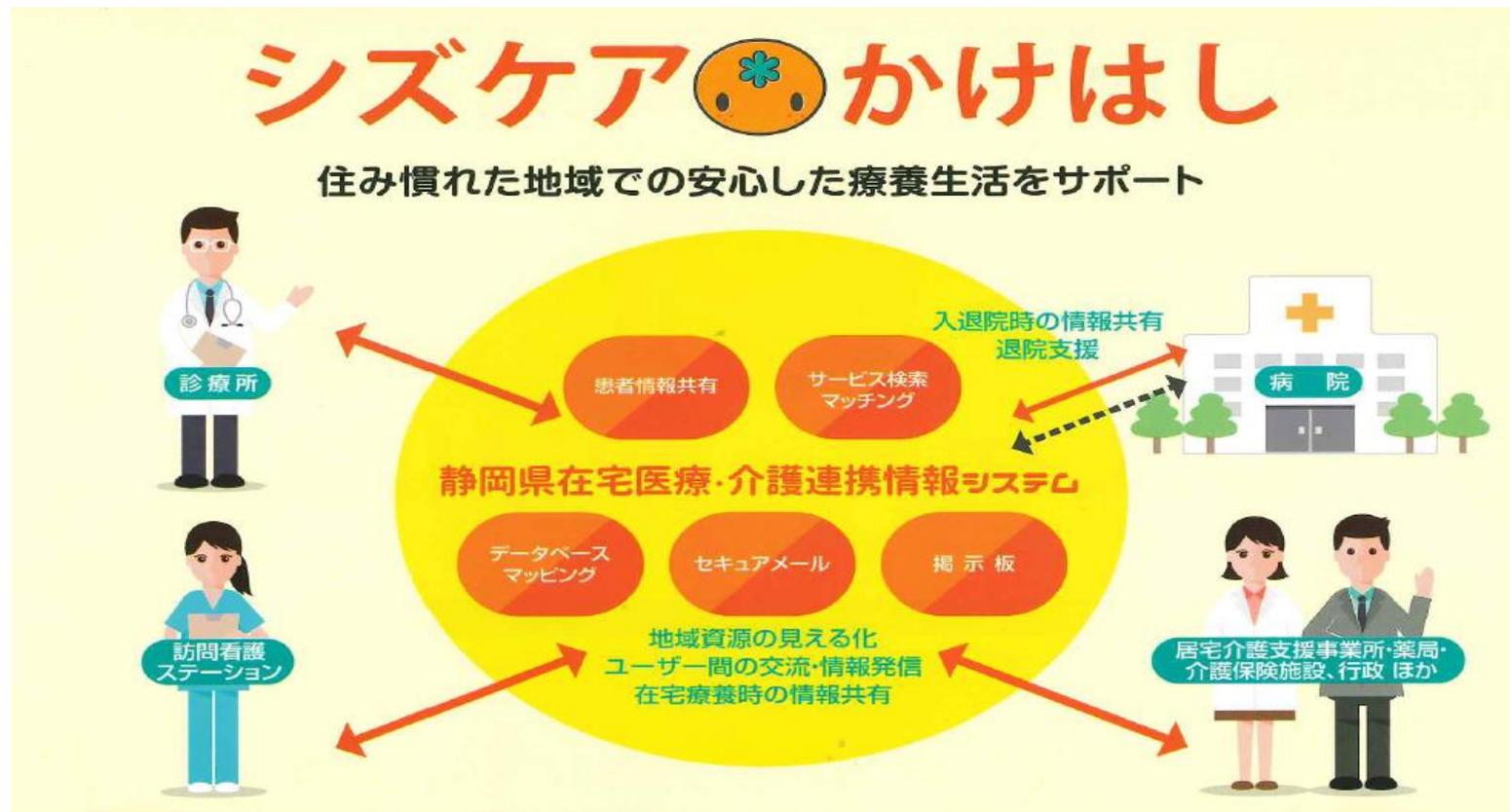
## 2 静岡県内における

# 地域包括ケアシステム推進の取組



# 在宅医療・介護連携情報システム（シズケア＊かけはし）

## ●在宅医療・介護連携情報システム全体イメージ



患者・利用者情報共有システム	患者・利用者単位に主治医が認めた多職種メンバー（「在宅チーム」）を形成し、情報共有が可能（「在宅チーム」…主治医、ケアマネジャー、訪問看護師、薬局ほか）
施設・サービス情報提供システム	医療・介護施設の提供するサービス内容、施設の特色、空き状況等の情報から、患者・利用者が必要とするサービスを効率的に検索することが可能
情報交流ツール	患者を中心とした在宅チームにおける様々な情報の共有・各種相談のほか、地域内のヒューマンネットワークの構築支援や全県域における情報交流を図る

# 地域での支え合い活動の取組①

## ◎生活支援・居場所

### ○生活支援

- ・道悦島応援隊（島田市）会員制の住民参加型サービス  
ゴミ出し、買物代行、話し相手、散歩や通院等の付き添い
- ※利用日・・・月曜日～土曜日 午前8時～午後5時
- ※利用料・・・ゴミ出し（1回：150円）  
その他（1時間：500円）

### ○家事援助

- ・豊岡地域せいかつ応援倶楽部（磐田市）  
「ちょっとした困りごと」を地域で支え合う
- “住民参加型”の生活支援サービス
- ※部屋の掃除、洗濯、ゴミ出し、話し相手、子育て支援 等
- ※利用料：1時間500円（最大3時間）

### ○居場所

- ・カフェ城山（函南町）  
「ちょっと一息いれませんか」をキャッチフレーズに  
自宅を改修し、地域住民の憩いの場に
- ※コーヒーを飲みたい時や誰かと話をしたい時など
- ※利用日・・・月曜日～木曜日、土曜日



# 地域での支え合い活動の取組②

## ◎ 移動支援

	函南町	藤枝市
実施主体	函南町社会福祉協議会	医療法人社団聖カリストス会
開始年月日	平成31年 1月	平成31年 2月
利用対象者	移動に困難さを抱えている方	居場所の利用者
活動内容	乗車場所から函南町内の希望の居場所までの送迎、安全な乗降援助	自宅から藤枝市内の居場所（2箇所）までの送迎
運転手	運転ボランティア	医療法人社団聖カリストス会の職員
利用料金	年会費1,000円 ※移動にかかる利用料は無料	無料
利用車両	社会福祉法人の空き車両又は運転ボランティアの自家用車両	医療法人社団聖カリストス会の所有車
運行頻度	週 3 回( 1 日 2 往復送迎)	週 1 回( 1 日 1 往復送迎)

【函南町・藤枝市  
での活動の様子】



# 終わりに 地域包括ケアシステムの実現が“最終”目標

◎ 病院完結型から地域完結型へ ～ほぼ在宅、ときどき入院～

◎ 市町の力が大切

◎ 試されるのは“まちづくり”、“地域”づくり

